第3種 落石漁港
（北海道根室市）

落石（おちいし）地区特定漁港漁場整備事業計画

根室西部圏域
流通拠点

根室（落石）地域マリンビジョン策定（モデル地域）

現状と課題

・大規模災害発生時において陸揚げ機能が停止した場合、地域の水産業に甚大な損失を及ぼすことが懸念されている。
・イカ釣り外来船等の避難漁船が安全に入港・避難停泊できる水域が十分に確保されていない。
・野天での陸揚げ・荷さばき作業を余儀なくされており、直射日光や降雨による漁獲物の鮮度低下や鳥糞・羽毛等の異物混入が懸念されている。

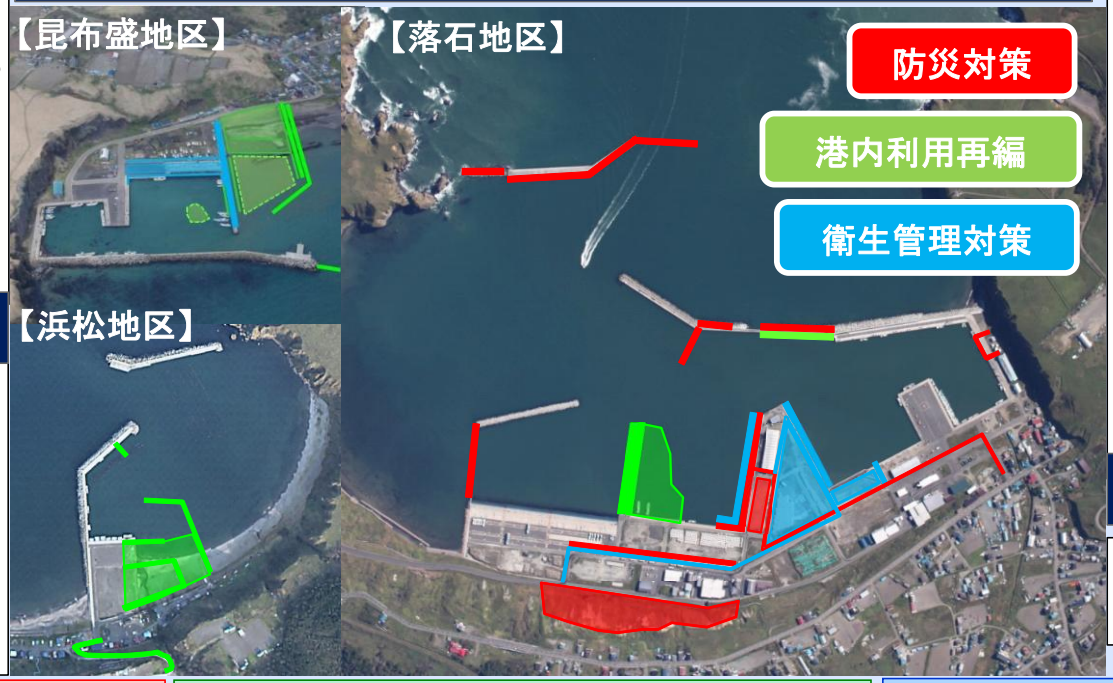
港　勢　（R5港勢調査）

登録漁船：200隻
利用漁船：209隻
（内、外来漁船：11隻）
属地陸揚量：4，242トン
属地陸揚金額：23．6億円
主な魚種：コンブ類、タコ類
組合員数：127人

◎落石漁港の役割

・北方四島水域を含む太平洋北西部漁場におけるサケ定置網、採藻、タコかご等の沿岸漁業の流通拠点
・周辺海域で操業する道内外のイカ釣り漁船の陸揚げ基地

主　要　対　策



主な整備方針

・粘り強い防波堤の整備により津波被害の軽減を図るとともに、耐震性能を強化した岸壁や津波漂流物対策施設などの整備を行い、水産業の早期再開を図る。
・漁港合併による機能分担を図り、港内利用を再編し、外来船入港要請に応えるための岸壁整備などを行う。
・漁獲物の鮮度低下や鳥糞等の異物混入を回避し、総合的な衛生管理の強化を図るため、屋根付き岸壁の整備を行う。

基本事項

全体事業費：167．7億円
事業期間：H28～R12

主要な対策①：防災対策

津波被害

冠水した漁港道路

主要な対策②：港内利用再編

主要な対策③：衛生管理対策